遺産回収
州への医療費
および長期サービス・サポートの返済

遺産回収とは？

- 州法（RCW 41.05B および 43.20B）では、受領した医療サービスや長期サービス・サポート(LTSS)の費用を社会健康サービスおよびヘルスケア機関(HCA)に返済することが義務付けられています。

遺産とは？

- あなたの死亡時に、遺言状の有無に関わらず相続され、あなたが所有または法廷金利を得る全ての不動産およびその他の資産。これには以下のような不動産や資産が含まれます。
    - 住宅、土地
    - 銀行口座
    - 株、債権
    - 個人所有の不動産
    - 非検認の不動産

あなたの遺産の一部でないものとは？

- あなたの死亡時に、あなたが所有していない、または法廷金利を得ていない不動産およびその他の資産。例えば、あなたの両親、配偶者、州で登録されているドメスチックパートナー、または子供が単独で所有している不動産やその他の資産。

資産回収から免除される資産とは？

- 特定の部族資産
- 特定の政府関係の支払い
- 有資格の長期介護パートナーシップ保険で保護されている資産

死亡時に全く遺産を所有していない場合はどうなるのでしょうか？

- 遺産回収はありません。

遺産回収に含まれる医療・LTSS 費用とは？

- あなたが 55 歳を迎えた後 DSHS または HCA が支払う連邦政府援助による LTSS 費用
- 年齢に関わらず DSHS または HCA が支払う州政府援助による費用。但し、以下を除く。
    - 成人保護サービス
    - 発達障害管理課が承認した生活保護補足給付金
    - 犯罪者の地域再入安全プログラムサービス
    - ボランティア雑用サービス

遺産回収に含まれない医療・LTSS 費用とは？

- 連邦政府によるメディケア・セービングズ・プログラムに基づき HCA が支払う費用
- LTSS を受給していない場合で、HCA が支払う医療費

遺産回収が遅延される時とは？

- あなたの配偶者が死亡した場合
- 残された子供が 21 歳以下の場合
- 残された子供があなたの死亡時に盲目または障害者の場合
- 不当な苦労期間中で、相続人が不当な苦労による遅延を希望し DSHS がその要請を承認した場合

DSHS が不当な困難を承認し得るのはどんな時ですか？

- 遺産回収により相続人が居住場所を失ったり、その他の住居を支払えない場合
- 遺産が相続人にとって唯一の収入源となる資産である場合
- 州で登録されたドメスチックパートナーが生存する場合

医療施設で暮らしていて、帰宅の妥当な見込みがない場合は？

- 「遺産回収」ではないものの、DSHS は 2005 Tax Equity and Fiscal Responsibility Act (TEFRA)に基づき、あなたの住宅を死亡前に差し押さえることができます。
- この法律により、DSHS はあなたの死亡前に住宅の差し押さえを行うことができます。
- 医療・介護費の支払いを行わなければならない人のみが、死亡前に住宅の差し押さえを行えます。
- DSHS が差し押さえた住宅をあなたが販売した場合、DSHS はその売上げから医療費と LTSS 費用を回収します。
- あなたの配偶者、州で登録されたドメスチックパートナー、21 歳未満の子供または兄弟姉妹が生存する場合、DSHS があなたの住宅を差し押さえることはありません。
- もし家に戻る場合、DSHS は差し押さえを解除します。

さらなる詳細が必要な場合はどうすればいいでしょうか？

- Coordinated Legal Education, Advice and Referral Line (CLEAR)までフリーダイヤル 1-888-201-1014 にてご連絡ください。
- 遺産相続計画と医療扶助制度の両方を理解している弁護士にご相談ください。
- ウェブサイト www.washingtonlawhelp.orgにて「Estate Recovery for Medical Services Paid for by the State」をご参照ください。
- アラスカ先住民またはアメリカ先住民の資産回収免除については、 ウェブサイト www.washingtonlawhelp.orgにて「Native American and Alaska Native Property Owners: Exemptions from Estate Recovery」をご参照ください。
- RCW 41.05A、43.20B および 182-527 WAC をご参照ください。